

NO!リニア

No. 166

2023年7月19日

JR東海労働組合

JR東海労HP
にアクセス



ストップ・リニア！訴訟不当判決 控訴して闘うことを確認！

「ストップ・リニア！訴訟」の判決が7月18日、東京地裁で言い渡されました。この裁判は、国土交通省が認可したリニア建設は沿線住民の生活が脅かされるなどとして、認可取り消しを求めて訴えていた裁判で、JR東海が補助参加人として被告を援助していた事件です。JR東海労は、原告団と共に闘いを推し進めてきました。裁判所には約170人が集まり、JR東海労からも多くの組合員・OBが参加しました。判決内容は、原告の主張を一切認めないという不当判決でした。

7年にも及ぶ闘いの中で、裁判所から「原告とは認められない」として、原告適格という不当なふるいにかけて原告を排除されるなど、訴える権利を奪われるという理不尽な扱いもされてきました。裁判長自らリニア実験線の沿線住民の被害状況を視察をしたにもかかわらず、判決文には一切触れてはおらず、国とJR東海の言い分そのものを採用するといった不当極まりない暴挙です。

当日、衆議院会館で報告集会が開催され、控訴して闘うことが確認されました。

